

STYLING

VOL.110 George Nelson

SINCE 1946~

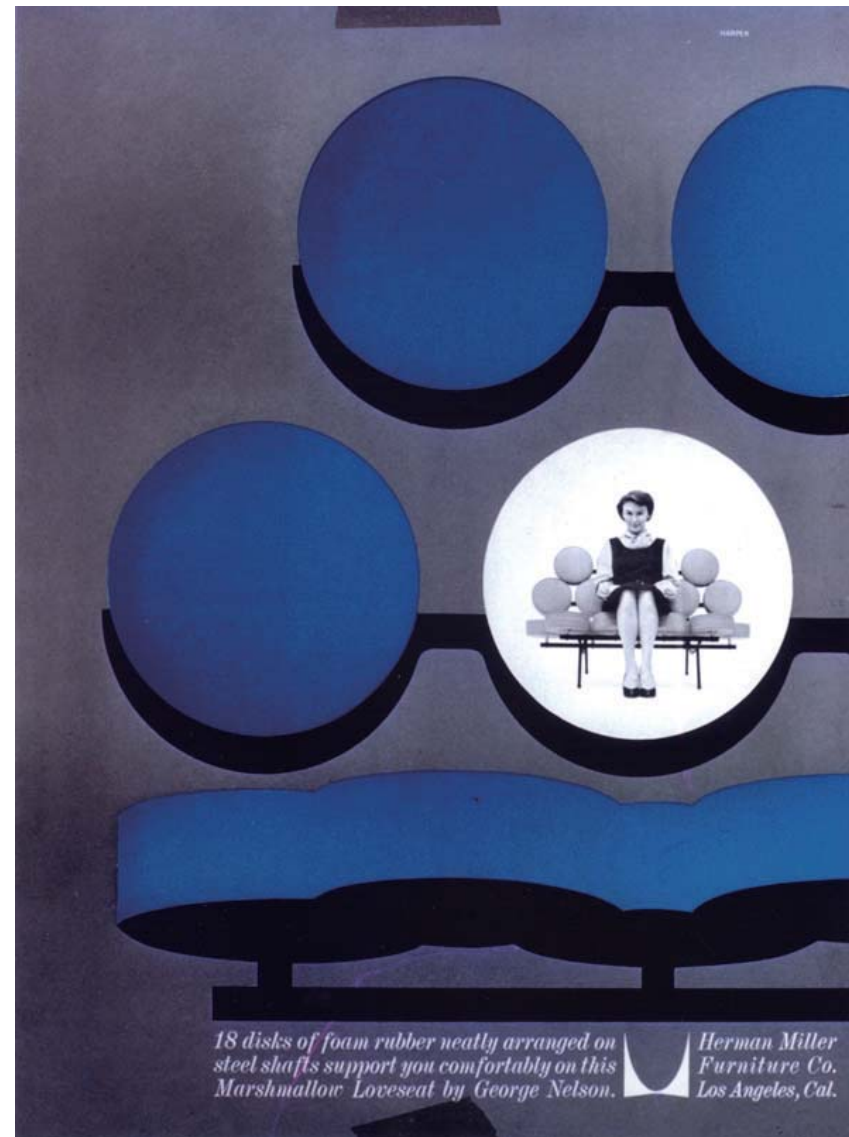
●[ジョージ・ネルソン]

Photo/Herman Miller

Text/Teruhiko Doi

MONO

「ハーマンミラーは真似をしない」
ジョージ・ネルソンと同社の関係が長続きし、
時代のデザインをリードしてきた事実が
このネルソンの言葉から読み取れる。

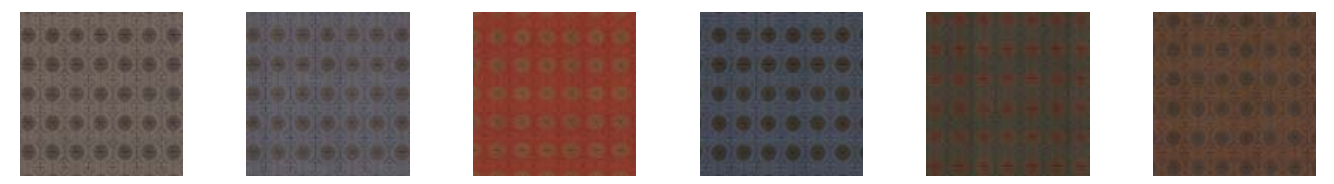


ミッドセンチュリーデザインは、アメリカの20世紀中盤に隆盛したムーブメントとして知られる。なぜこの時代にインテリアを中心とした家具のデザインが洗練されたのか。ひとつは第二次世界大戦後のアメリカが唯一、先進国の中では国土が疲弊していなかったという事実。そのアドバンテージで、アメリカは経済的にも国際政治的にも優位に立っていた。そして、豊かさを享受していたこの国の国民の目は消費に向いていた。現代に続く耐久消費財である大型の家電製品が誕生したのもこの時代。機械化が進んだ産業の現場では、効率性が追い求められ、その最たるものがシステム化された住宅建築であった。家具などもシステムファニチャーが注目され、新しい素材を使った新時代の家具が数多く誕生した。

この時代を代表するデザイナーでありハーマンミラーのデザイン責任者だったジョージ・ネルソンは、50年後、100年後を見据えた視点で、20世紀中盤のアメリカをデザインしていった人物なのである。



住宅の壁を厚く設計して、その厚みの中に収納場所を兼ねさせるという発想を最初にしたのがジョージ・ネルソン。この新しい建築コンセプト「ストレージウォール」は、1944年に発刊された「ライフ」誌で特集された。いまで言う「ニッチ」の発想だが、その着眼点に目を留めたハーマンミラーの創業者D.J.デプリーは、ネルソンにコンタクトを取って同社のデザインディレクターに迎え入れたのである。ネルソンは人々の生活やオフィスで直面するさまざまな問題を解決するために、新しい発想の家具を次々と発表。60年が過ぎたいまでも、そのスタイルの美しさは色褪せない名品揃いである。



↑ Pavement/1950年にジョージ・ネルソンがデザインしたファブリックのデザインで、Pavementを直訳すれば“舗道”という意味。6色のカラー展開で、素材はレーヨンとコットンの混紡。ソファや椅子、クッションなどのカバーリングとして人気。ハーマンミラーのグループ企業であるMaharam(マハラム)社の製品。<http://www.maharam.com>

ミッドセンチュリー モダンとは？

1940年代から1960年代のアメリカで隆盛した家具やインテリアにおけるデザインムーブメントのことで、その時期が20世紀の半ばであったことからミッドセンチュリーデザイン、ミッドセンチュリースタイルなどと呼ばれる。ただし理由もなしにこの時代にこうしたデザインが突然現れたわけではなく、アメリカが置かれていた当時の立場、つまり世界大戦後の好景気、重工業の発達による生産技術の進歩、新たな素材開発といった要因と、そうした素材や技術を用いた形の製品としてデザインする才能に恵まれたデザイナーたちの台頭が重なったから生まれた、ということが出来るだろう。特に終戦を迎えた1945年以降は多くの帰還兵が母国へ戻って家庭を持ち、住宅や家具の需要が飛躍的に伸びたことで、チャールズ&レイ・イームズやエロ・サーリネンが早くから提唱していた、良質な家具の大量生産がその供給を満たしたことも大きい。その筆頭となる家具ブランドが「ハーマンミラー」社であった。



MONO

最初にハーマンミラー・コレクションに加えられたネルソンの作品は「ネルソンプラットフォームベンチ」。



彼が最初に注目されたのは、1942年にサタデー・イヴニング・ポスト誌で発表した、荒廃した街の真ん中に歩行者天国を作る構想。この雑誌は1920年代から60年代にか

「トータルなデザインとは、すべてとすべてを
関連づけるプロセスに過ぎない——ジョージ・ネルソン」



ハーマンミラーのカタログなど、グラフィックの多くはネルソンの事務所が行っていた。その洗練されたデザインでポスターとしても人気に。

表示する傍ら、編集者として、あるいは著述家としての眼力から、イームズ夫妻やイサム・ノグチ、そしてアレキサンダー・ジラードといった才能を同社のデザイナーとして発掘した。また、1948年にハーマンミラー初のカタログを自ら執筆&デザイン。この記念すべきカタログは、家具のカタログとして世界で初めて販売されたものだ。

ジョージ・ネルソンが遺した言葉の中に「デザイナーは自分たちの行動が人や社会にもたらす影響を常に理解しておかなければならない。したがって何かに特化した視点や技術を持つことよりも、広い知識と理解を身につける必要がある」という一文がある。つまりデザイナーは芸術家ではなく、人や社会を豊かにする存在だ、ということである。デザインを通して、豊かさを感じさせるといふ、商業デザインの本質を突いた考え方はなからうか。21世紀のいまでも全然古く感じないジョージ・ネルソンのデザイン。その先見性と方向性の正しさは、ミッドセンチュリーデザインがいまも人気であるという事実が物語る。

けて最も読まれたアメリカカ潮流階級のための流行雑誌であり、当時は100万部の部数が毎週定期購読の家庭に届けられていた。さらに間を置かず、住宅の壁を厚くしてそこに収納の機能を持たせる「ストレージウォール」のコンセプトを、今度は「ライフ」誌で発表。この発想はシステムファニチャーの先駆けとなる考え方で、ファニチャー産業に大きな衝撃を与えた。その記事に強い印象を受けたのが「ハーマンミラー」社の創業者であるD. J. デプリー。デプリーはすぐにネルソンと面会し、同社デザインディレクターへの就任を要請。デプリーの人柄に惹かれたネルソンはそれを快諾して、ハーマンミラー&ジョージ・ネルソンの時代が幕を開ける。

名作家具として名高いマシユマロソファや、壁掛け時計のクロック・シリーズ、ネルソンプラットフォームベンチ、そして現代のワークステーションでも見られるL字型デスクといった代表作を次々と発



←ジョージ・ネルソンの代表作。ポップな外見だが座り心地は抜群に快適。「ネルソンマシユマロソファ」。価格71万3880円〜



←誕生から50年以上経ったいまでも現代のインテリアに完璧にマッチ。「ネルソンスワンレッグチェア」。価格10万2600円

→ネルソンが見出したイームズ夫妻による「イームズブライウッドダイニングチェアメタルレッグ」は、タイム誌が20世紀最高のデザインに選出。



↓壁掛け時計は時間を知るための第一のツールではなくインテリアの一部と早くから看破していた「トライアングルクロック」。価格3万2400円



←1952年デザインの「サンバーストクロック ブラック」は、デザインクロックの定番として知られる。価格4万7520円



←「ネルソンココナッツチェア」と、奥に「ネルソンペダスタルズツール」。20世紀半ばにして、このデザインの先進性には驚くばかり。



→布張りされたクッションと彫刻のようなラインのベースで構成された「ネルソンペダスタルズツール」。価格13万1760円〜



ジョージ・ネルソン George Nelson

1908年、米北東部コネチカット州の州都ハートフォード生まれ。ニューヨークランド地方に属し、優秀な人材を多く輩出している地域で育ち、その例に漏れず、大学は名門イェール大学に進んで建築学を修めた。大学卒業後はローマで建築学専攻の学生時代を送り、帰国後にニューヨークで建築事務所を設立。ヨーロッパ滞留時に、同時代の第一級の建築家たちにインタビューを行い、その記事をまとめて出版することを思いつき、建築先進国だったヨーロッパ各国のアーヴァンギヤルドをアメリカのデザインコミュニティに紹介したことから、そのキャリアをスタートさせた。やがて建築雑誌アーキテクチュラル・フォーラムの編集者となり、自身が手掛けたいくつもの記事が注目を集めてハーマンミラー社のデザイナー・レクターに就任した。手がけた作品の多くはニューヨーク近代美術館、ブルックリン美術館、フィラデルフィア美術館の永久収蔵品に。各種デザインアワードの受賞歴も多数。1986年没。





ジョージ・ネルソン 1908~1986

MONO

ジョージ・ネルソンの製品に関するお問い合わせは
ハーマンミラージャパンのHPへ。
<http://www.hermanmiller.co.jp>



→ハーマンミラーストアで限定販売されているジョージ・ネルソンが率いたネルソンオフィス制作の家具のドローイング。W338×H444×D40mm。フレーム付き。価格2万1600円



無垢材を使用した ネルソンキャビネット

単体でも、プラットフォームベンチや他のキャビネットとの組み合わせも自由。左:「ネルソンベーシックキャビネットシリーズ ラージキャビネット」価格29万5920円。右下:「ネルソンミニチェアチェスト 9ドロー」価格45万9000円~(ベッドスタルベース別売)。左下:「ネルソンミニチェアチェスト 6ドロー」価格41万5800円~(ベッドスタルベース別売)



ハーマンミラー最初の ネルソン・デザイン製品

最もシンプルで最も完成されたベンチの名作「ネルソンプラットフォームベンチ」。1946年に発表されて以来、モダンデザインの象徴。上:ウッドレグ、下:メタルレグ。H356×D470mm。幅のみ1220、1525、1830mmの3タイプ。価格16万3080円~



モダンデザインのアイコン的存在

誕生から半世紀以上を経ても、その傑出したデザインの魅力は少しも失われていない。これぞ名作椅子。「ネルソンココナッツチェア」価格96万5520円



ネルソンの照明を3点自由に組み合わせ

別売の11種類のネルソンパブルランプ(価格6万9120円~12万8520円)の中の3つを取り付けることが出来る金具「ネルソンパブルランプ トリプルランプフィクスチャ」価格3万2400円。



誰もが夢になるネルソンのテーブル&デスク

上:「ネルソンスワッグレググループダイニングテーブル長方形」価格33万2640円。左下:「ネルソンベッドスタルテーブル」価格11万2320円。右下:「ネルソンスワッグレググループデスク」価格39万9600円。いずれもレットロでありながらコンテンポラリーな魅力に溢れている。